

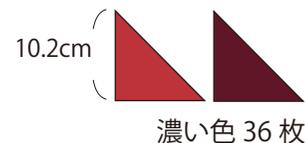
はじめてのパッチワーク
ワイルドギースのクッション



制作／パフェプロジェクト神戸 松本直子
 出来上がりサイズ：よこ約45cm たて約45cm

【作り方】

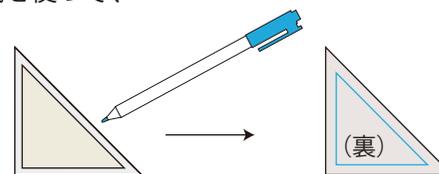
①ロータリーカッターで生地をカットします。
 ・10.2cm 角を対角線でカットした三角
 -- 濃い色 36枚、薄い色 36枚
 この1枚をピースと言います。



②厚紙で2ページの型紙を作ります。
 (57-660 パターンシートで作るとより使いやすいです)



③①の生地の裏に、②の型紙を使って、
 水性チャコペンで
 しるしを付けます。



1枚ずつ定規でしるしを付けて、布切はさみで切ってもOKです！

<用具>

57-500
 ロータリーカッター
<https://clover.co.jp/products/57500>

57-643
 カッティングマット
<https://clover.co.jp/products/57643>

57-928
 ストリップ定規<カラーライン>30cm
<https://clover.co.jp/products/57928>

24-412
 水性チャコペン<青細>
<https://clover.co.jp/products/24412>

57-400
 ワンタッチしつけピン<10本入>
<https://clover.co.jp/products/57400>



※13本使います

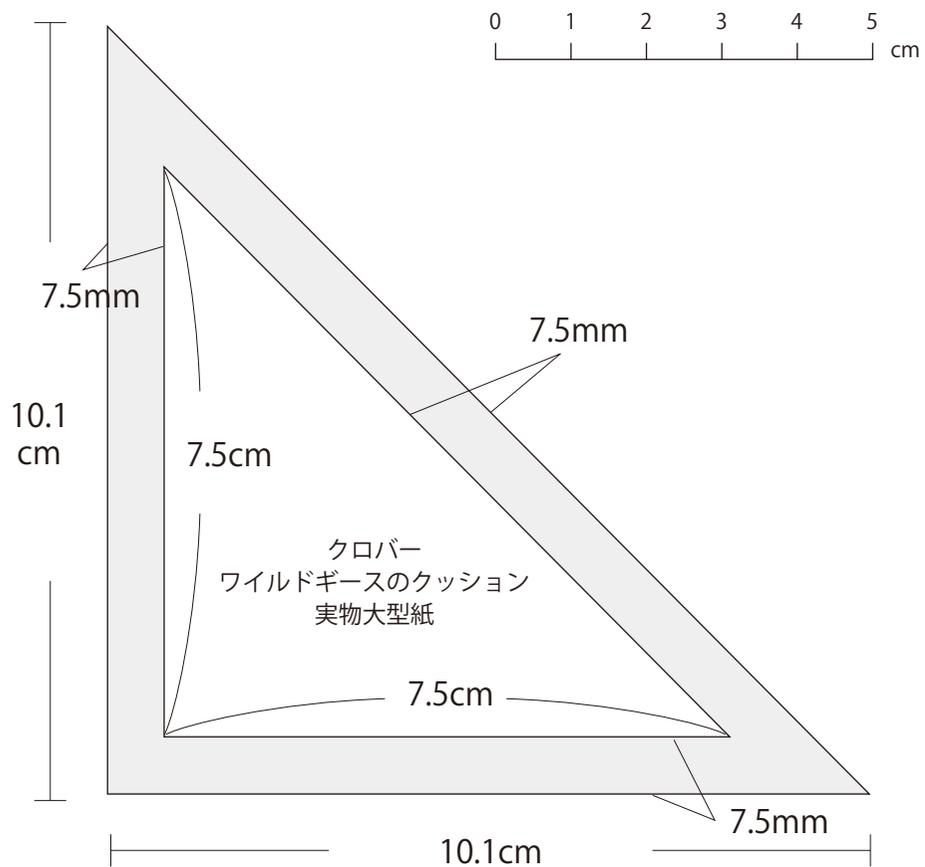
厚紙、カッター
 糸切はさみ、パッチワーク待針、目打
 布用ペンシル、手縫い針、しつけ針
 ミシン、アイロン、アイロン台など

<材料>

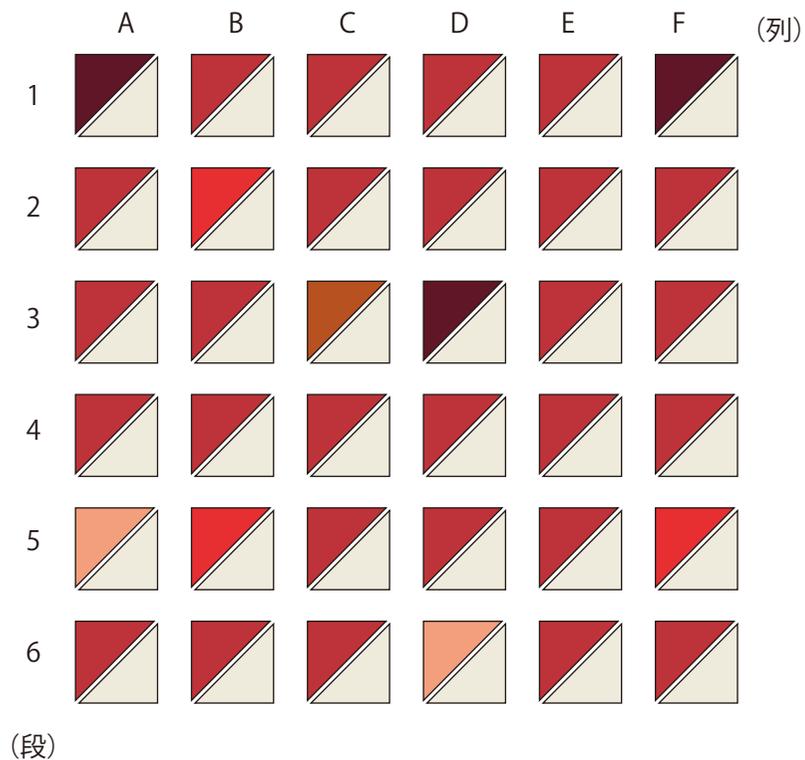
(表面)パッチワーク用布
 10.2cm角 36枚
 裏布 50cm×50cm
 キルト綿(薄手) 50cm×50cm
 (裏面)表布 47cm×67cm
 (パイピング)表布 4cm×48cm×4本

ミシン糸、キルト糸
 45cm角のヌードクッション

●実物大型紙

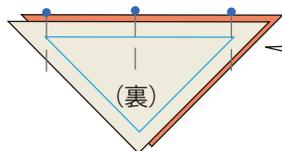


④ピースをバランスを見て並べます。
配置が決まったら、スマホで撮影しておく便利です。



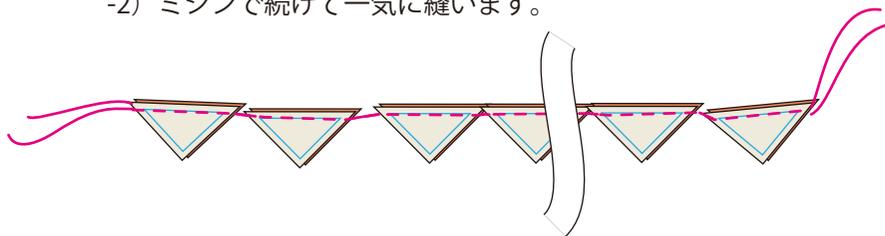
⑤ピースをつなげます。まず三角形どうしをつなぎます。

-1) 薄い色のピースと濃い色のピースを中表に合わせて、待針を打ちます。



しるしを
ぴったり合わせます。

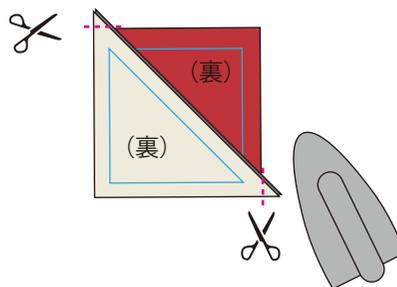
-2) ミシンで続けて一気に縫います。



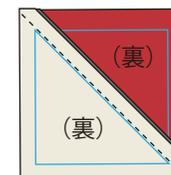
- 3) 繋がった糸をカットします。
糸切カッター<スタンドタイプ>を
使うと便利です。



- 4) ぬいしろを濃い色の布側に倒します。
はみだしたぬいしろはカットします。

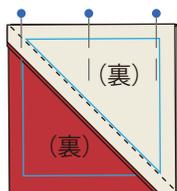


- 5) きちんと正方形に
なっているか確認し、ずれていたら
線を引き直します。



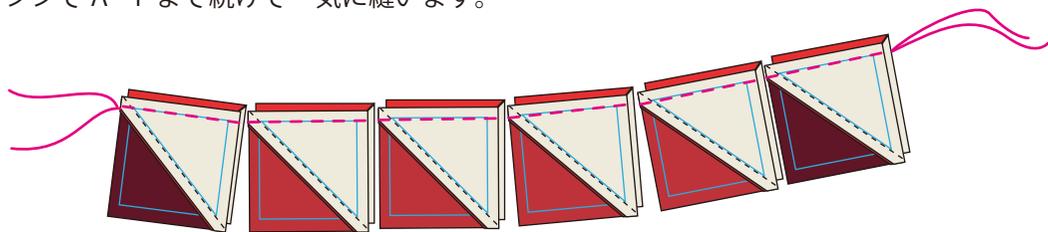
⑤ピースをつなげます。まず1段目と2段目をつなぎます。

- 1) 各列の1段目と2段目を
中表に合わせて、待針を打ちます。
柄の方向に気をつけましょう。

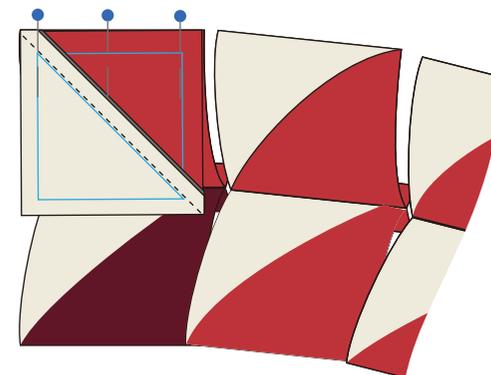


しるしを
ぴったり合わせます。

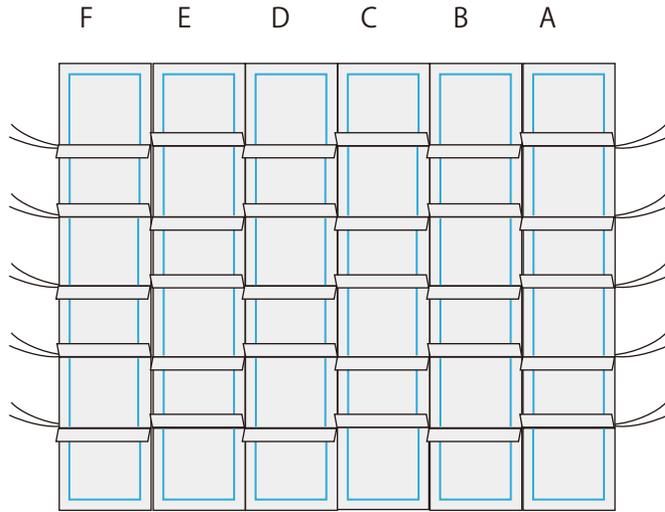
- 2) ミシンでA~Fまで
続けて一気に縫います。



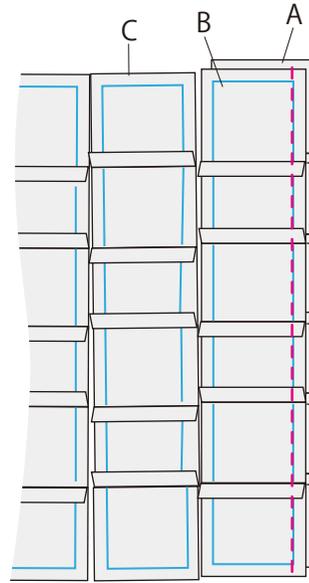
⑥3段目以降も同様に、つないでいきます。



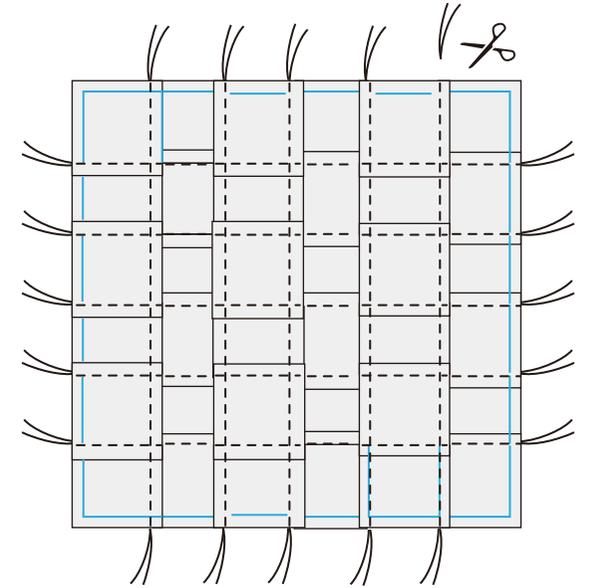
⑦6段目まですべてつなげたら、ぬいしろが交互になるようにアイロンで倒します。（糸をつけたまま作業します）



⑧A列とB列を中表に合わせて、一気に縫います。C～F列も順に縫います。



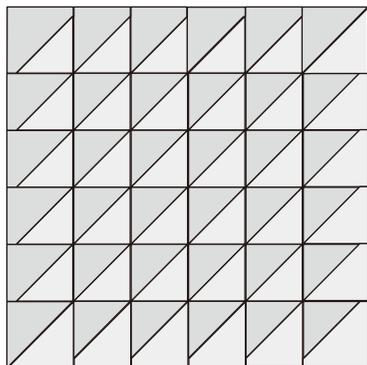
⑨図のようにアイロンでぬいしろを倒します。余分な糸を切って、キルトトップの完成です！



※三角のピースつなぎは省略しています。

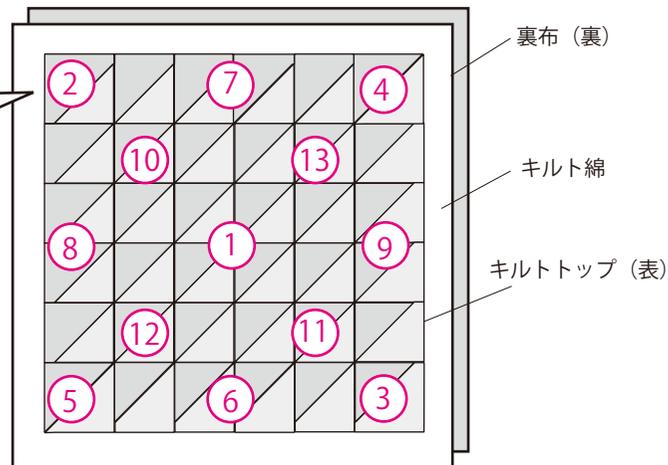
⑩キルトイングします。

-1) ピースラインの「きわ」をキルトイングするので、キルトラインは描きません。



-2) 裏布、キルト綿、トップの順に重ねて、図の順にワンタッチしつけピンでとめます。

だいたいこの番号の位置にキルトラインを避けてとめます。

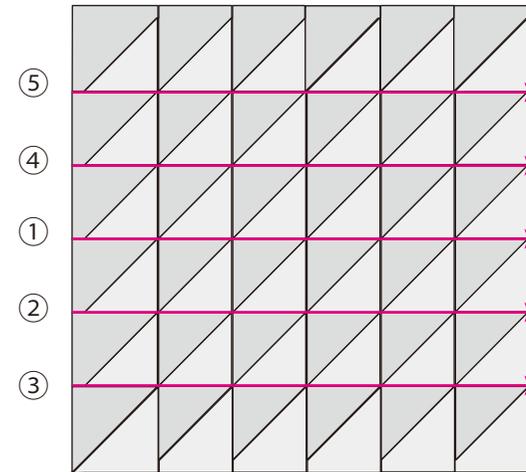
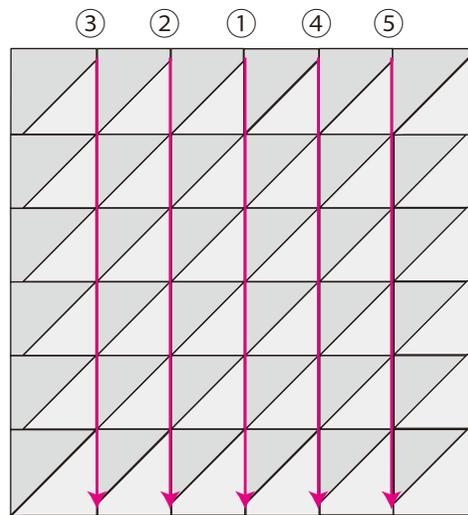
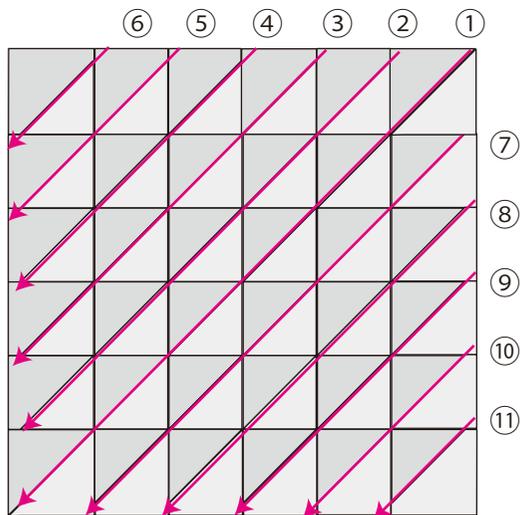


クローバー株式会社

はじめてのパッチワーク ワイルドギースのクッション 5-4

-3) 図の順に、必ず一方方向にミシンをかけます。

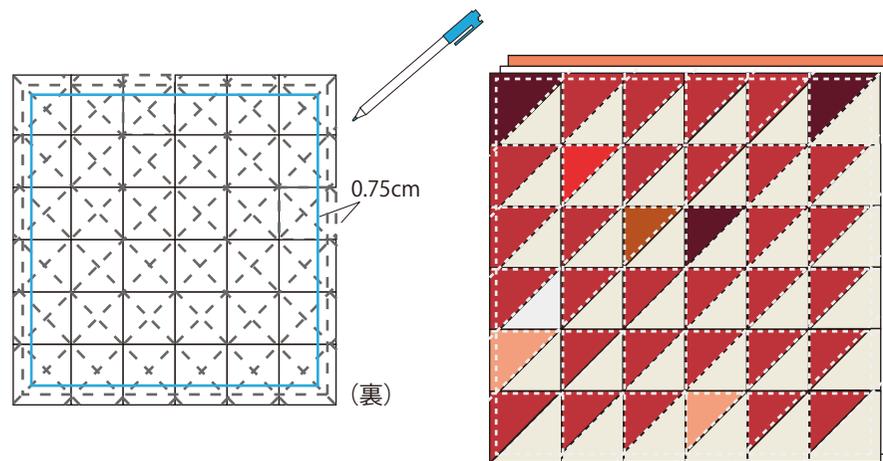
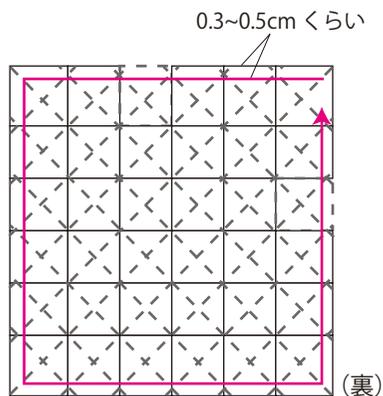
-4) 縦横も同様に、図の順にミシンをかけます。



縫い終わったところのしつけピンは外しながら作業します

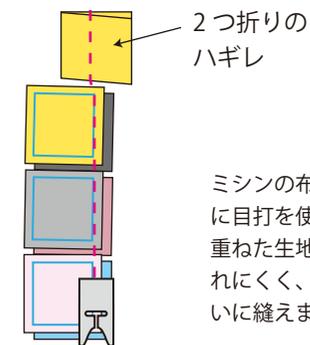
-5) 周囲をぐるりとあらい針目のミシンでおさえます。

⑩ 出来上がり線をまっすぐに引き直し、裏布とキルト綿のぬいしろをロータリーカッターで切りそろえて、表面の完成です。



【ヒント】

ミシンの縫い始めが安定しないときは、先に半分に折ったはぎれを縫い、その続きで縫うと、パッチワークもキルティングも安定して縫えます。



ミシンの布送りに目打を使うと、重ねた生地がずれにくく、きれいに縫えます。



※キルティングを手縫いで仕上げる時はキルティングフープにはめて縫います。ワンタッチしつけピンが邪魔なときは、付け替えながら行ないましょう。

続きは、クッションの仕立て方 PDF をご覧ください。